

株式会社旺文社
カシオ計算機株式会社
株式会社毎日新聞社

「英語応対能力検定」運営法人の設立について

第 1 回検定試験を 2017 年 3 月 1 日より実施

株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、社長:生駒大竜)、カシオ計算機株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:樫尾和宏)、株式会社毎日新聞社(本社:東京都千代田区、社長:丸山昌宏)の3社は共同で、「株式会社学び UP コミュニケーションズ」を本日設立しました。

3社は本年 8 月 25 日、「英語応対能力検定」事業で基本合意したことを共同発表しました。「株式会社学び UP コミュニケーションズ」は、3 社間の基本合意に基づき、「英語応対能力検定」の運営法人として設立したもので、本日より検定試験の実施に向けた準備を進めてまいります。「英語応対能力検定」の第 1 回試験は、2017 年 3 月 1 日(水)~31 日(金)に実施、申込は 2017 年 1 月 16 日(月)より「英語応対能力検定」の公式 Web (<https://otai-kentei.com/>)にて受け付けます。

〈運営法人の概要〉

社 名	株式会社学び UP コミュニケーションズ(まなびあつぷこみゅにけーしょんず)
所在地	東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 バレスサイドビル 5F
設立日	2016 年 12 月 26 日
代表取締役社長	大澤 孝夫(株式会社旺文社 取締役執行役員)
資本金 (出資比率)	4 億 5 千万円(資本準備金を含む) (株式会社旺文社 40%、カシオ計算機株式会社 40%、株式会社毎日新聞社 20%)
事業内容	検定試験の実施ならびに受験者のレベル認定

〈英語応対能力検定の概要〉

相手の状況や意図を理解し、適切な英語を使って必要な案内やサービスができるかなど、基本なおもてなし英語力を評価する検定です。外国人への応対が特に必要とされている5業種(販売・宿泊・飲食・鉄道・タクシー)の「業種別試験」と、一般の方々が街なかで臆せず応対できる英語力を磨いてもらうための「一般試験」を、インターネットで実施します。本検定は、現場で大切な「聞く」「話す」の2技能を中心に実践で役立つ英語力を測るものです。合格/不合格を判定するのではなく、「知識」「理解」「応答」の三つの観点から、到達度(A~Dランク)を評価します。



試験の種類	業種別試験(販売・宿泊・飲食・鉄道・タクシー) 一般試験
受験料	6,500 円(税別)
試験内容	リスニング・リーディング / スピーキング
試験方法	iBT(Internet based testing)方式 パソコン、タブレット、スマートフォンからの受験
第 1 回試験受験期間	2017 年 3 月 1 日(水) 12:00~ 2017 年 3 月 31 日(金) 17:00 期間中は 24 時間受験可
第 1 回試験申込期間	2017 年 1 月 16 日(月) 12:00~ 2017 年 2 月 22 日(水) 17:00 期間中は 24 時間受付

※詳細は「英語応対能力検定」の公式 Web (<https://otai-kentei.com/>)で参照いただけます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社旺文社 広報担当(03-3266-6400) カシオ計算機株式会社 広報部(03-5334-4830) 株式会社毎日新聞社 社長室広報担当(03-3212-0125) 株式会社学び UP コミュニケーションズ 広報担当(info@otai-kentei.jp)
